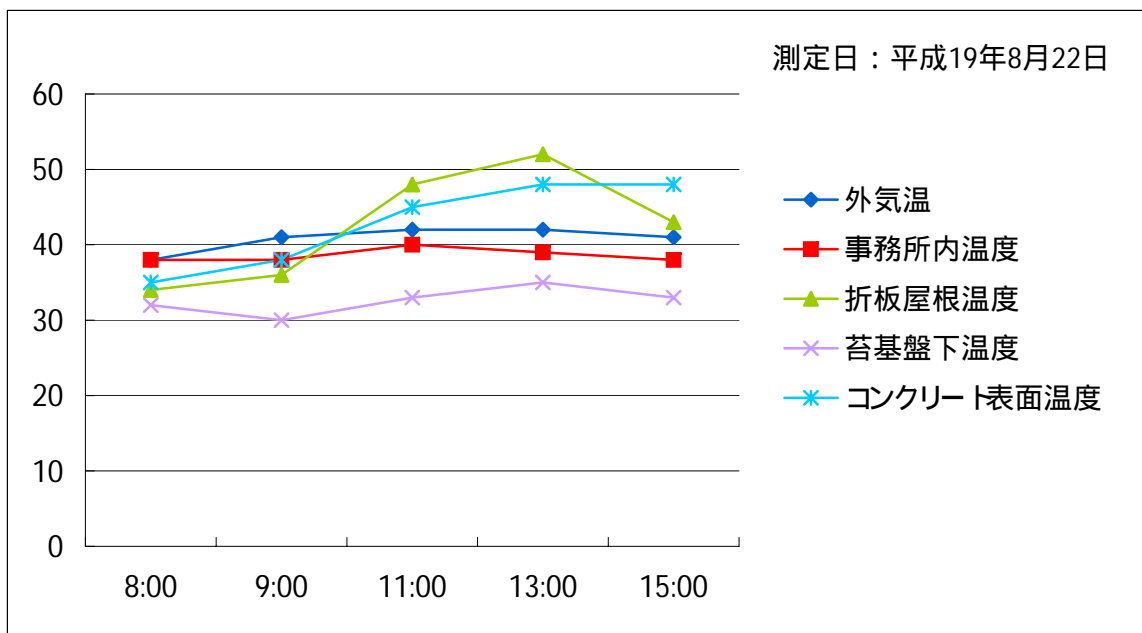


## 伊賀市下柘植工場事務所棟での温度効果測定結果



「藓苔基盤庭」を敷き詰めた伊賀市下柘植の事務所棟折板屋根の全景

	8:00	9:00	11:00	13:00	15:00
外気温	38	41	42	42	41
事務所内温度	38	38	40	39	38
折板屋根温度	34	36	48	52	43
苔基盤下温度	32	30	33	35	33
コンクリート表面温度	35	38	45	48	48
天候	晴	晴	晴	晴	晴
散水状況	散水	湿	湿	少し湿	乾燥

(単位： )

午後1時(13:00)には、折板屋根温度と苔基盤下温度との差が17 と顕著に現われている。

外気温の測定：事務所前の日当たりの良い所にポールを建て、地上約150cmに温度計を設置

折板屋根温度：折板屋根の表面温度を測定

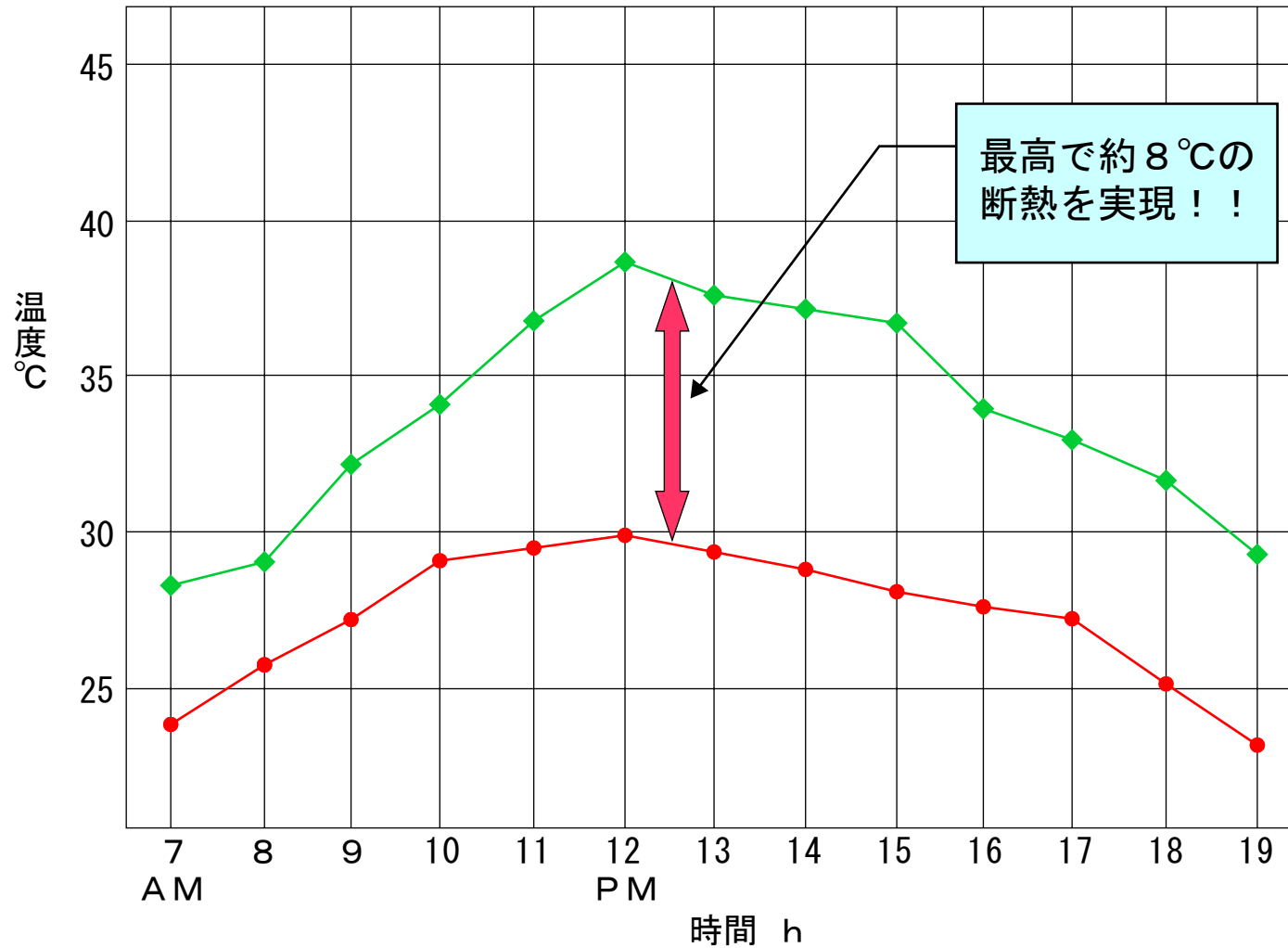
苔基盤下温度：屋上に敷き詰めた苔基盤下の温度を測定

コンクリート表面温度：事務所前の日当たりの良いコンクリート表面の温度を測定

# 苔基盤運用実例データ

(連日真夏日が続く1日)  
夏の快晴の月の断熱効果 (8/23)

外気温度 ◆  
基盤下 ●



## 基盤材のみでもこれだけの断熱を実現

屋上基盤の断熱計算		
	熱伝導率 W / ( m - k )	温度
気温		35
基盤材 ( 18mm ) 通過後	0.17	30
コンクリート ( 150mm ) 通過後	1.512	25.3

屋上基盤の断熱計算 ( 5mmの空気層有 )		
	熱伝導率 W / ( m - k )	温度
気温		35
基盤材 ( 18mm ) 通過後	0.17	31.5
空気層 ( 5mm )	0.036	27.0
コンクリート ( 150mm ) 通過後	1.512	23.8